

ChatGPTに“月額3万円”の新有料 プラン登場 最高性能の「o1 pro mode」な どAIモデル&ツール使い放題

22161020 露原秀斗

概要

- ・米OpenAIは12月5日（現地時間）、ChatGPTの新たな有料プラン「ChatGPT Pro」を発表
 - ・全AIモデルやツールを無制限で利用できるプラン
 - ・価格は月額200ドル（1ドル＝150円換算で3万円）で利用可能

評価

- ・ データサイエンス、プログラミング、裁判例の分析などで高いスコアを記録した。
 - o1とo1-previewの比較では、数学や科学、コーディング分野でより高い性能を示した。
 - o1 pro modeでは回答の生成には時間がかかる。

コメント

- ・生成AIが進化することで、使いこなせる人はより良い価値を量産し、使いこなせない人は"作りかけ"のような価値を量産する。
- ・高収益企業や高所得者はAIを使ってますます生産性や創造性を上げるでしょう。それ以外は停滞する、そんな格差が拡大する兆しに思えます。
- ・松竹梅のような有料プランが上から、月額30万、3万、3千円があってもよさそうです。ビジネス向けには30万プランも成立しそうに思います。

感想

- ・大学生がレポート作成の手助けとして利用するには高いが、プログラミングなどの専門的な技術を必要とする人は支払う価値があると思う。
- ・月額3万円で24時間相談ができる専門家がいると考えると、支払う価値はあると思う。
- ・生成AIを利用した上で、仕事をするのが当たり前になっていると感じた。